

# 令和5年度取組状況

ものづくり工学科 一般科

助教 朝倉 慎人

取組状況	
教育	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 授業における地理学的知見の積極的利用<ul style="list-style-type: none"><li>・地理学の方法論を用いて、社会が抱える課題の解決に取り組む技術者の育成や生涯学習に資する授業を工夫した。国際社会と文化 I (3年次)では、地理歴史 I (地理)(1年次)の学習内容をベースとしながらも、必要に応じて大学の基礎教養課程程度の地理学のエッセンスを積極的に導入し、社会の様々な事象を地理学的に考察する方法を無理なく理解できるよう心掛けた。</li></ul></li><li>2. メモ書きを習慣化させるための試み<ul style="list-style-type: none"><li>・地理歴史 I と地理歴史 II (2年次)において、可能な限り板書をベースとした授業を展開し、広い意味でのメモ書きの習慣化を試みた。</li></ul></li></ol>
研究	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 地理教育に関する論文を執筆<ul style="list-style-type: none"><li>・朝倉慎人 2024. 高専地理教育におけるフィールドワークの活用に向けた試論——東京都立産業技術高等専門学校品川キャンパス周辺における土地利用の変遷を題材に. 東京都立産業技術高等専門学校研究紀要18: 105-112.</li></ul></li><li>2. 研究内容に関する学内向け口頭報告<ul style="list-style-type: none"><li>・第3回研究推進セミナーにおいて話題提供を行った(題目名「観光空間を内側から捉えるために」)。</li></ul></li></ol>
社会貢献	なし